

**全国有力100社
アンケート調査**

**「やや弱気」が56%でトップ 「弱気」の13%を合わせ
弱基調の回答が69%に**

1月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「1月の相場動向」の結果がまとまった。全体(電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計)の結果は、「やや弱気」が56%でトップとなった。2位は「横ばい」で、21%だった。次の「弱気」は13%で、「やや弱気」を合わせた弱基調の回答は69%とほぼ7割に達した。「やや強気」は9%、「強気」は1%だった。

◆業種別～商社・シッパーで「やや強気」が25%

業種別集計では、電炉メーカーは「やや弱気」が64%でトップ。以下「横ばい」が27%、「弱気」が9%と続いた。「強気」「やや強気」はともにゼロだった。

商社・シッパーは「やや弱気」が59%で最も多かった。2位は「やや強気」の25%と、他の業種とやや異なる傾向となった。以下、「横ばい」と「弱気」が8%で並んだ。

市中業者も「やや弱気」が55%でトップだった。以下、「横ばい」が22%、「弱気」が14%、「やや強気」が7%、「強気」が2%と続いた。

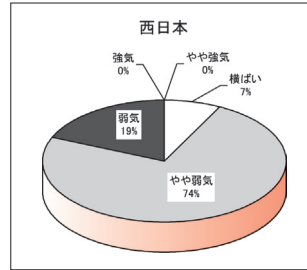
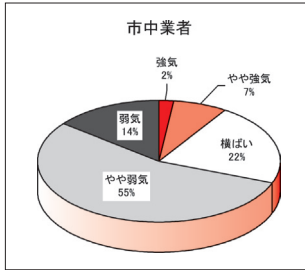
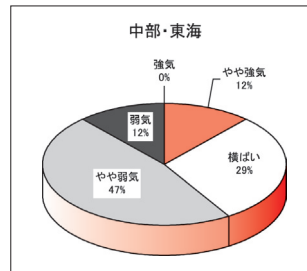
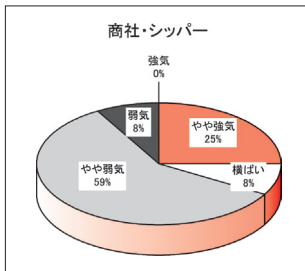
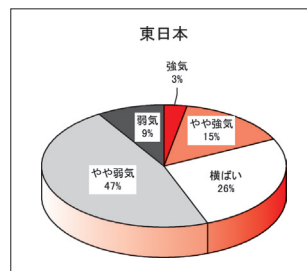
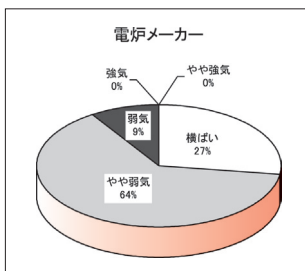
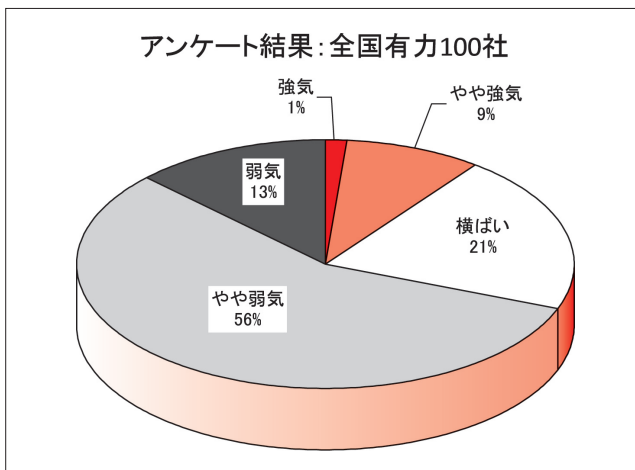
◆地域別～西日本で特に弱基調が多めに

地域別に見ると、東日本は「やや弱気」が47%でトップだった。以下、「横ばい」が26%、「やや強気」が15%、「弱気」が9%、「強気」が3%だった。中部も「やや弱気」が47%でトップ。以下、「横ばい」が29%で続き、「やや強気」と「弱気」が12%で並んだ。西日本は「やや弱気」が74%でトップ。以下、「弱気」が19%、「横ばい」が7%と続いた。弱基調の回答が他地域に比べて多く、9割がたを占めた。

<個別コメント抜粋()内は回答>

▼韓国は在庫過多で余り良くないが、東南アジアや台湾はある程度の需要が見込まれ下支えになり、また、日本国内も発生が期待出来ず、相場は横バイで進むのではないかと(横ばい)。▼足元は年始であるため大きな動きはないが、まだ海外市況も弱含みであることから、先行きとしては昨年に引き続き弱含み推移と予想される(やや弱気)。▼電炉各社の生産量は、未だ低くスクラップ相場を牽引する力強さに欠けているため、今しばらく相場上昇はないものと想定。高炉のスクラッ

プ使用量増加や輸出環境の改善も考えにくい状況下(やや弱気)。▼急速な原油安による資源価格の低下、景気不安によるメーカー生産減など(やや弱気)。



Innovation for further growth
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313
ISO14001認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】
 ■回答方法:1月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:12月25日～1月7日 ■回答率:78.0%(東日本85.0%、中部・東海85.0%、西日本67.5%)